

高炉スラグ粗骨材

特長

- 高炉スラグを原料としているため、コンクリートに有害な粘土や有機物等を含んでいません。
- アルカリ骨材反応を生じる恐れはありません。

種類（粒度による区分）

区分	粒度範囲 mm	記号	ふるいを通るものの質量分率 %						
			ふるいの呼び寸法 mm						
			50	40	25	20	15	10	5
高炉スラグ粗骨材 4005	40～5	BFG40-05	100	95～100	-	35～70	-	10～30	0～5
高炉スラグ粗骨材 4020	40～20	BFG40-20	100	90～100	20～55	0～15	-	0～5	-
高炉スラグ粗骨材 2505	25～5	BFG25-05	-	100	95～100	-	30～70	-	0～10
高炉スラグ粗骨材 2005	20～5	BFG20-05	-	-	100	90～100	-	20～55	0～10
高炉スラグ粗骨材 2015	20～15	BFG20-15	-	-	100	90～100	-	0～10	0～5
高炉スラグ粗骨材 1505	15～5	BFG15-05	-	-	-	100	90～100	40～70	0～15

- ふるいの呼び寸法は、それぞれJIS Z 8801-1に規定するふるいの公称目開き53mm、37.5mm、26.5mm、19mm、16mm、9.5mm及び4.75mmです。

品質

項目		規定値	
		L	N
化学成分	酸化カルシウム (CaOとして) %	45.0以下	
	全硫黄 (Sとして) %	2.0以下	
	三酸化硫黄 (SO ₃ として) %	0.5以下	
	全鉄 (FeOとして) %	3.0以下	
絶乾密度	g/cm ³	2.2 以上	2.4 以上
吸水率	%	6.0 以下	4.0 以下
単位容積質量	kg/L	1.25以上	1.35以上

- L、Nは高炉スラグ粗骨材の絶乾密度、吸水率および単位容積質量による区分です。
- 粗粒率、微粒分量、環境安全品質については、JIS A 5011-1でご確認下さい。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。